

日本共産党区議会議員
こんにちは伊藤和彦です
 自宅 足立区花畑6-20-1 電話3859-6952
 足立区役所 電話3880-5111(内線4650~4654)
 日本共産党区議団 直通3880-5770
<http://www5.family.ne.jp/~k-itou/index.html>

放射能の測定を実施しました



写真は、測定する伊藤和彦区議、大島よしえ都議と地域のみなさん。7月15日

7月15日、午前10時半から日本共産党は独自に放射能測定を行いました。
 放射能に関心ある地域の方12名と、伊藤和彦区議と大島よしえ都議が参加しました。「放射能測定中」のプラカードを見て、「子どもたちがいるのですごく心配」とはじめての人も自転車で走り3箇所も一緒に測定に参加しました。測定結果は下表の通りです。

単位はマイクロシーベルト

足立区総合スポーツセンター・北側 (東保木間2-27-1)	地上1m 0.183	地上5cm 0.234
スーパーベルクス南花畑店 (南花畑2-14)	地上1m 0.155	地上5cm 0.230
浮花橋・南側 (南花畑4-7)	地上1m 0.125	地上5cm 0.241
花畑・大鷲神社 (花畑7-15)	地上1m 0.101	地上5cm 0.143
西保木間・清掃工場前 (西保木間4-2)	地上1m 0.120	地上5cm 0.163
竹ノ塚駅東口・時計台下 (竹の塚6-6)	地上1m 0.105	地上5cm 0.115

*時間が少なく予定した測定ができませんでしたが、また機会をもうけて行きます。



宮城県石巻市に行ってきました

日本共産党足立区議団は7月13日、14日の2日間、東日本大震災から4ヶ月がたった石巻市に被災地支援ボランティア



アに7人全員で行きました。物資の提供ありがとうございました!

出発前に地区委員会事務所後援会などから寄せられた支援物資を車に積み込みました。トイレトペーパー、紙おむつ、蚊取り線香、ハエ叩き、冷蔵庫、ハンガー、石鹸、化粧品、夏服など支援物資を届けて頂きありがとうございました。引き続き行きます。現地の共産党事務所は地震と津波で倒壊し現在は近くの建物を借りて「日本共産党



震災救援センター」として活動拠点としていました。私・伊藤和彦もマスク、手てぶ、長靴、飲料水など持ち込み出かけました。(2面に続く)

被災地石巻市にボランティア支援



日本共産党足立区議団

(1面よりつづき)
7月13日、ねむい体を起こし朝5時半に2台の車に支援物資を満載して区議団7人全員で足立区を出発しました。10時半頃石巻に到着。

被災4カ月、いまだに信号機つかないまま
現地は32度を超す暑い日。石巻市役所から旧北上川方面に車を走らせると信号機はいまだに復旧せず、警察官の手信号による誘導が行なわれていました。津波で流された後の瓦礫はかたづけられていたものの、乗り上げた船、小型ブルドーザーが倒れたまま横たわって被害のひどさを目のあたりにし、ほこりと魚と潮の混ざった臭いが強烈でした。

現地の「日本共産党震災・救援(石巻)センター」に仕分けしていただいた支援物資を下ろし、事務所内で石巻市の概要を聞きました。

「とにかく現状を見て欲しい」
話している最中も八工が飛び交っていて、私も久しぶりに八工叩きを使いました。事務所内は東京など全国から支援ボランティアが活動していました。

その後、「石巻市が今、どのようになっているか、ぜひ見て欲しい」と市町村合併で16万人の人口になった地域を小野寺則夫さん(前地区委員長)の案内で震災の生々しい実態を市内全域を



「昨日に大震災後初めて「待ちにまった」初水揚げ、初せり



くまなく案内していただきました。石巻市南浜町、多くの人が避難した日和山(ひよりやま)公園の高台から見おろすと町は港まで全部なくなり灰色の光景。その破壊のすさまじさに立ちすくみ絶句してしまいました。

が行なわれた(7月12日)とこるです」と案内で石巻港市場も回りました。地盤沈下が激しく75センチメートルも道路をかさ上げしてやっと車が通ることができるようになったと説明がありました。
女川町立病院の高台にも大津波が襲い見下ろすと女川町のコンクリートのビルが横倒しのままでした。ほとんどの建物が全壊し、4階建てのビルが5戸ほどが津波が引いた時に倒れたものであると教えてくれました。ここでも絶句してしまいました。道路をトラックなどが行き交っていました。町ではこれらのビル建物を津波被害の研究資料として保存するという説明を聞きました。

80名以上の児童教職員が犠牲に
石巻市大川小学校は新北上大橋の近くにあり児童、教職員80名以上が死亡、行方不明になっていました。重機が瓦礫の片づけをしていましたが、「重機が入ると言うことは搜索を打ち切ったこと」と説明を受け胸が締め付けられました。学校が見えるところに祭壇が置かれて多くの人が祈りに訪



公民館の屋上に観光バスが
雄勝(おがつ)公民館の屋上に観光バスがのつていました。報道でも見た光景で驚きました。

翌14日は、仮設住宅を訪問し貴重な体験をしました。次回にお知らせします。
被災地と連携し復旧、復興活動を強めていきたいと胸に刻みながら夜11時に帰りました。

原発・放射能
これまでとこれから
時 7月29日(金)午後6時半
場所 シアター1010(北千住駅西口・マルイ11階)

みなさんの疑問にお答えします
「原発ってなあに?中では何が起きているの?」「原発を廃止するにはどのくらい時間がかかるの?」「原発をゼロにして電機は大丈夫か?」などなど
参加をお願いします。

託児所あります

テレビやマスコミに引っ張りだこの**野口邦和さん**
(日本大学歯学部・放射防衛学)

主催・日本共産党足立区議団 3880 5770